

mon
Musée
沼津

2007
JAPAN NUMAZU 4-7-7-4

HUNDERTWASSER IN



フンデルトヴァッサーが人類と自然の共存を訴えるため
マスメディアにのせる手法として制作した創作作品
「第3のタブローの世界」ポスター等の展示を致します。

講演会

「フンデルトヴァッサーの世界」

講師 京都国立近代美術館 河本信治 学芸課長

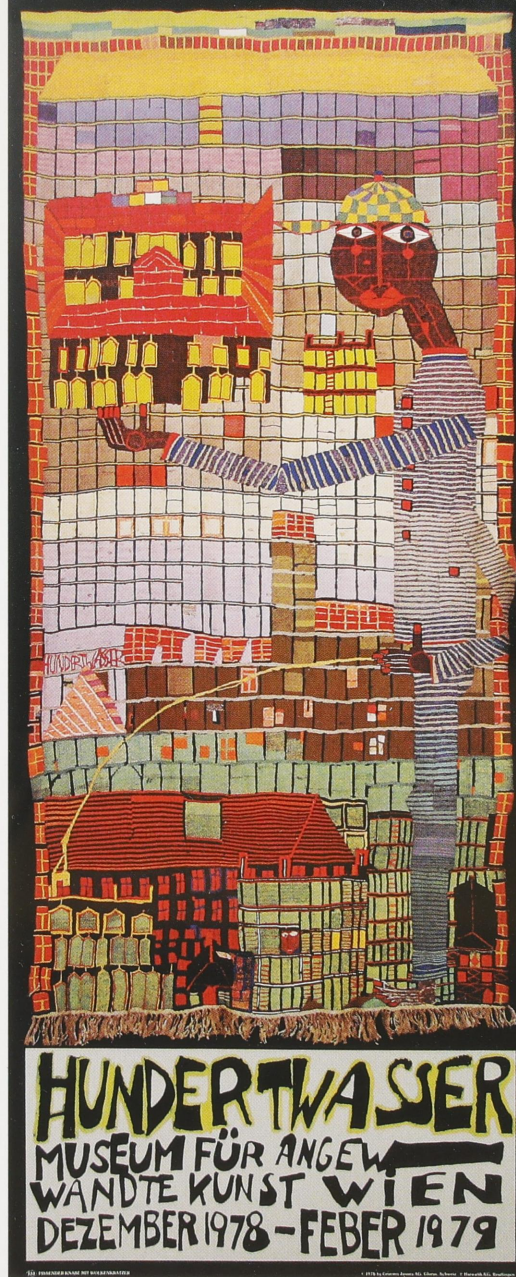
期日 後日提示致します。



919 CICADA KITE
SEMI DAKO, Three-dimensional Object, 1990



871C HUNDERTWASSER HOUSE, Porcelain Object, 1991



133 PISSING BOY WITH SKY-SCRAPER, Tapestry, 1952
© Hundertwasser Archive, Vienna

Profile

HONDERT WASEER

1928年ウィーンに生まれる。

(本名フリードリッヒ・シュトオウヴァッサー)

1948年 大学入学資格を得る。ウィーン美術アカデミーにて3ヶ月過ごし、エゴン・シーレの影響を受ける。ワルター・カンブマン作品『冬の木をちりんちりん鳴らすガラス玉』から決定的な影響を受ける。彼独自の様式を展開し始める。

1949年 「フンデルトヴァッサー」と名乗るようになる。

1961年 日本に滞在。第6回毎日国際美術展覧会で毎日賞を受賞。

1967年 グラフィック作品の制作を始める。初めて多色のメタル・カラーを使用。

1971年 ミュンヘンオリンピックのポスターを制作。

1976年1977年 世界巡回展を開催。

1981年 オーストリア国家大賞受賞。世界巡回展を開催。

1982年 ウィーン国立美術アカデミーマスタークラス主任教授に任命。

1985年 フランス文化大臣より芸術文化功労賞を授与される。

1990年 多数の建築プログラムを企画。ヨーロッパ各地で展覧会を開催。

1998年1999年 日本各地で展覧会を開催。

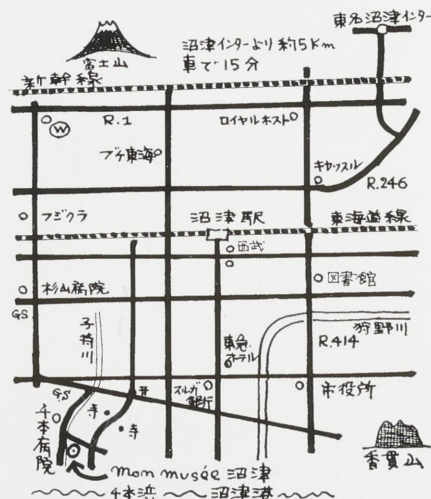
2000年 永眠。



沼津市庄司美術館

NUMAZU SYOJI MUSEUM OF ART

- タクシーの利用 沼津駅南口より約5分 約800円
- バスの利用 沼津駅南口富士急デパート前より富士急行4番線
いちみち市道で下車 徒歩3分
- 車の利用 駐車場8台 マイクロバス駐車可



- 開館時間 10:00~17:00 (入館は閉館の30分前まで)
- 休館日 毎週月曜日 (月曜日が休日の時はその翌日)
祝祭日の翌日 (土日祭日をのぞく)
- 観覧料 大人 200円
小人 100円 (小中学生) 市内の小中学生無料
20名以上は団体割引20%
- 場所 〒410-0863 沼津市本字下一丁田900-1
TEL 055-952-8711 FAX 055-964-1538

観覧券：大人200円